

白樺会 18 年度第 1 回定例班長会議議事録

2018 年 4 月 23 日 19 時～

於：青葉会館

1、報告事項

- 1) 三浦副会長の司会で開会し、新年度最初の班長会議であることから出席の自己紹介の後、伝法会長から 51 回総会及び第 1 回役員会議事録の確認と合わせて、今年度より会議の内容を周知するため議事録を回覧することが要請され確認された。
- 2) 次いで、青葉町自治連合会定例役員会が 4 月 19 日に開かれ、①青葉町自治連合会会費の納入要請があり、振込手数料を節約するため一括納入すること、②平成 30 年度の防火委員の推薦及びクリーンさっぽろの名簿登録要請があり、防火委員については防災部の中から対応すること、クリーンさっぽろの名簿は小林副会長で登録すること、③区民センター改修に伴い 8 月 1 日（水）～9 月 30 日（日）まで、図書館、駐車場などが閉館すること、3) 青葉町自治連合会の総会が 4 月 21 日に開かれ、伝法会長は自治連役員として出席したほか、小林副会長、仲平副会長、三浦副会長、山本福祉部長が代議員として出席したこと、4) 青葉会館運営委員会定期総会が 4 月 10 日に開かれ、一部備品使用料の値上げなどが確認されたこと、5) 4 月 24 日の青葉地区社会福祉協議会総会には伝法会長、山本福祉部長出席することなどが一括して報告され確認された。

2、相談事項

- 1) 平成 30 年度白樺会役員について、会計・女性・福祉各部長以外の各部長及び副部長は班長の中から選出することになっていることから、出席した班長の希望をもとに各部に所属することとし、欠席した班長についてはやむを得ず役員会で所属する部を決めさせてもらうこととして、次回班長会議で最終確認することとした。
また、役員名簿の取扱については、個人情報保護の観点から、白樺会の活動以外には使用しないこと、役員以外の各班長の電話番号は記載しないこととし、各部で必要に応じて連絡方法を相互に確認することとした。
- 2) 札幌市の「歩道美化事業」の一環として、マヌ花壇の「花植え」を 5 月 19 日（土）9 時から（雨天の場合は翌日の 20 日）に行うこととし、詳細は別途回覧及び HP で周知することを確認した。
- 3) 50 周年記念事業について、総会で「班長会議で実施の有無などについて検討する」ことが確認されたことから、実施の有無や実施する場合の内容などについての意見を求めたが、あまり出されなかったことから次回の班長会議までに整理してもらうこととして、次回班長会議で相談することとした。
- 4) 「実行委員会」の設置について、本年度も①青葉夏祭り実行委員会、②白樺会親睦旅行実行委員会、を設置してその内容などについて検討を開始するほか、総会で確認された防災研修会の実施に向けて、実行委員会を設けて検討を開始することとした。
なお、各実行委員会のメンバーとして各部から 1 名との提案に対して「各部の人数に偏りがあるので考慮すべき」との意見が出され、次回班長会議で各実行委員会の希望を

聞く際に配慮していくことが確認された。

3、その他

- 1) ①ホームページの充実について、小林副会長から複数名で更新ができるようにするなど、充実を目指してシステムを変更するとともに協力者も募集すること、②会計部から町内会費の納入について、③その他の事項として、i) 冬季間一時休止していた11班の青葉緑地側ゴミステーションを、4月30日（月）から利用を再開すること、ii) 議事録の扱いについて今後HPにも掲載すること、iii) 今後の班長会議の日程についての連絡のほか、iv) ダストボックス設置費用助成制度の積極的な活用についての要請や連絡などが一括して行われた。
- 2) 最後に全体をとおしての質問・意見を求め、「総会で班長会議に付託された敬老祝いの件についてはどうなっているのか」との質問が出され、「次回班長会議に役員会としての腹案をたたき台として示して討論したい」との考え方を述べて確認され、次回定例班長会議を5月22日（火）19時から青葉会館で開催することとして第1回班長会議を終了した。

（以上）